

2024年度第1回 [事後・外部]評価委員会審議結果

【評価結果】S(特に顕著な成果や特別な成果の創出が認められる)
 A(顕著な成果の創出が認められる)
 B(標準、着実な業務運営がなされている)
 C(より一層の工夫・改善等が期待される)

(研究テーマ:事後評価)

テーマ	研究テーマ名	テーマリーダー	内部評価	外部評価
1A	地震災害の軽減や復旧に関する研究開発	野津 厚	A	A
1B	津波・高潮・高波災害の軽減や復旧に関する研究開発	鈴木 高二朗	A	A
2A	沿岸・海洋環境の形成・保全・活用に関する研究開発	桑江 朝比呂	A	A
2B	脱炭素社会構築を支援する技術に関する研究開発	米山 治男	A	A
3A	インフラ整備に関する研究開発	森川 嘉之	B	A
3B	インフラの維持管理に関する研究開発	山路 徹	A	A
4A	デジタル技術の活用による生産性向上に関する研究開発	井上 徹教	B	A
4B	デジタル技術の活用による新たな価値の創造に関する研究開発	井上 徹教	A	A

(研究実施項目:事後評価)

NO.	テーマ	研究テーマ名	研究責任者	内部評価	外部評価
1	1B	複合型越波対策工法の越波と波力に関する研究	鈴木 高二朗	A	—
2	1B	吸出し防止用のフィルター材の耐波安定性に関する研究	鈴木 高二朗	A	A
3	1B	外郭施設群を対象とする大規模数値波動水槽の開発	鶴田 修己	A	—
4	1B	マングローブに働く津波波力とその変形に関する研究	鈴木 高二朗	B	—
5	2B	グリーングレーハイブリッドインフラ適用のためのグレー部材への海生生物着生手法の実験的検討	川端 雄一郎	A	A
6	3A	離島港湾の静穏度向上策(→静穏度評価)に関する研究	平山 克也	B	B
7	3A	栈橋の性能規定の高精細化のための栈橋構造の破壊過程の解明	水谷 崇亮	B	—
8	3B	港湾構造物におけるコンクリート工の生産性向上に関する検討	田中 豊	A	A
9	4A	水中測位システムの開発	松本 さゆり	B	B
10	4B	主要内湾の沿岸情報の収集・発信基盤強化	細川 真也	A	A
11	1A	地震災害および被災要因調査	小濱 英司	A	A
12	1A	地震学的・地盤工学的知見に基づく地震動の事後推定技術に関する検討	野津 厚	A	—
13	1A	地震動作用後を対象とした沿岸域施設の変形予測手法の検討	大矢 陽介	B	—
14	2A	湾口における大気・海洋環境モニタリングと解析	細川 真也	B	A
15	3A	電気浸透脱水を用いた浚渫土の減容化に関する研究	杉山 友理	A	B
16	4B	海中でのデータ長期測定のためのモニタリングシステムの構築	山路 徹	B	—

【評価結果】5:非常に優れている
 4:優れている
 3:普通
 2:やや劣る

(特定萌芽的研究:事後評価)

NO.	テーマ	研究テーマ名	研究責任者	内部評価	外部評価
1	4B	機械学習による海洋環境の時空間分布の即時推定の高度化	大倉 翔太	3	3